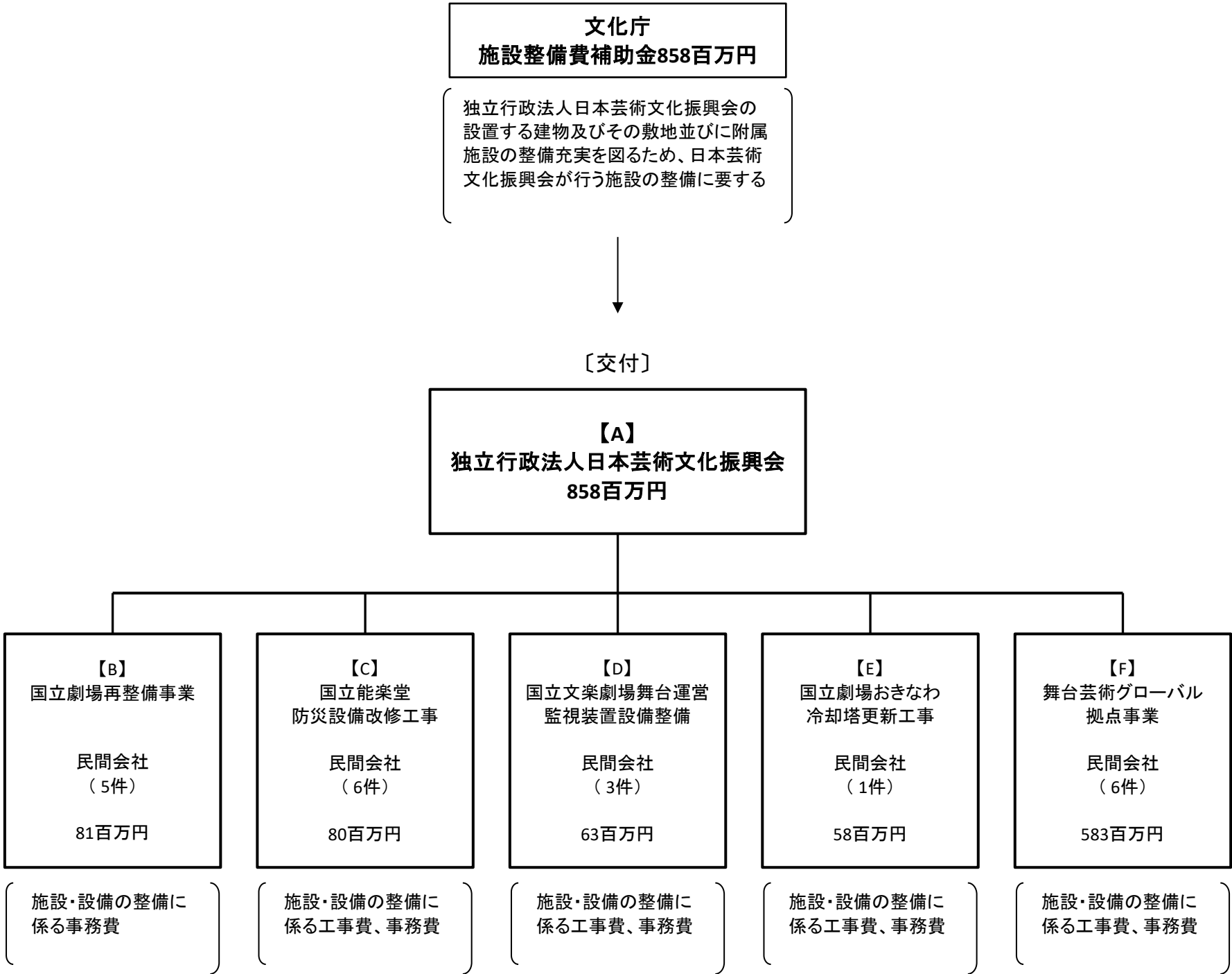


	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	独立行政法人日本芸術文化振興会施設整備に必要な経費			担当部局庁	文化庁		作成責任者
事業開始年度	平成15年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	企画調整課		企画調整課長 寺本恒昌
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人日本芸術文化振興会法 第3条			関係する 計画、通知等	文化芸術推進基本計画(平成30年3月6日閣議決定)		
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費		
施策	12-4 文化芸術を推進するプラットフォームの形成						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_12-4.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	我が国古来の伝統的な芸能の公開、伝承者の養成、調査研究等事業の充実により、芸術その他の文化の向上に寄与するよう、独立行政法人日本芸術文化振興会の施設・設備の老朽化への対応、劇場利用者の安全確保及び利便性の向上等のための施設整備を行う。						
現状・課題 (5行程度以内)	振興会は以下に示すような課題に対応していくことにより、持続的な開発への貢献等様々な社会的諸要請に応え、芸術その他の文化の向上に寄与する施策を実施することが求められている。 ・我が国の文化芸術活動に対する援助に関する中核的な拠点として、アーツカウンシル機能(専門家による助言、審査、評価等)の強化を図ること。 ・振興会がより幅広く多くの人々に鑑賞機会を提供していくため、新たな観客層の開拓・育成等を図ること。 ・再整備された国立劇場が、我が国の誇る文化芸術の魅力を世界に発信し、文化観光の中核的拠点としても機能するように、国立劇場としてふさわしい在り方を検討すること。 ・現代舞台芸術分野においては、国内で優れたアーティストが切磋琢磨する環境を醸成すること。 ・振興会が所蔵する公演映像等の各種資料についてデジタルアーカイブ化を推進し、映像配信・公開・利用を促進するとともに、我が国の優れた舞台芸術公演について、外部の関係機関と連携協力体制を構築しつつ、情報発信機能の充実について検討すること。 ・伝統芸能分野の課題解決に向けて振興会が中心的な役割を果たしながら、その上で伝統芸能分野の養成研修については、応募者の増加と研修生の就業定着を図ること。 ・公演事業における収支の改善を図るとともに、多様な財源の獲得に努めること。 ・振興会が使命を果たしていく上で必要な人材の専門性を一層高度化させるため、外部機関との交流及び外部人材との連携や多様な働き方の活用を進めること。						
事業概要 (5行程度以内)	独立行政法人日本芸術文化振興会の設置する施設の狭隘・老朽化等への対応のため、必要な設備整備を実施。 (定額補助)						
事業概要URL	-						
実施方法	補助						
補助率等	独立行政法人日本芸術文化振興会が行う施設の整備に要する経費(災害復旧を含む。)に対する補助【定額】						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	-	425
		補正予算(B)	421	906	255	310	
		令和5年度第1次補正予算				310	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	237	421	906	255	
		翌年度へ繰越し(D)	▲ 421	▲ 906	▲ 255	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	237	421	906	565	425	
	執行額(G)		237	312	858		
	執行率(%) =(G)/(F)		100%	74%	95%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		56%	34%	336%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)		独立行政法人日本芸術文化振興会施設整備費		国立文楽劇場環境整備工事等増のため 要求額のうち「重要政策推進枠」425百万円		
		(目)	独立行政法人日本芸術文化振興会施設整備費補助金	425			
		その他	-				
	計(A)		-	425			

活動内容① (アクティビティ)		独立行政法人日本芸術文化振興会の設置する施設の狭隘・老朽化等への対応のため、必要な設備整備を実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		独立行政法人日本芸術文化振興会の施設・設備の老朽化への対応、利用者の安全確保及び利便性の向上等を目的とした施設整備を適切に行う。	施設整備の実施件数	活動実績	件	9	17	21	－	－	
				当初見込み	件	9	17	21	8	－	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	中期目標において、「劇場等の安全かつ快適な施設環境を維持するとともに、業務の目的・内容に適切に対応するため、長期的視野に立った整備計画を策定し、施設・設備に関する整備を行うこと。」とされていることを踏まえて、成果目標を設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度		
		独立行政法人通則法に基づく主務大臣による実務実績の評価のうち、施設・設備に関するものについて、すべての項目で標準評価以上の評価を受ける。	文部科学大臣決定に基づく評価基準(大項目におけるB評価以上の割合) 中期目標の期間(令和5年度～令和9年度)	成果実績	%	100	100	100	－		
				目標値	%	100	100	100	100		
				達成度	%	100	100	100	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		独立行政法人日本芸術文化振興会の令和4年度における業務の実績に関する評価(文部科学大臣)□									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	中期目標・中期計画において定めた計画に沿った事業が行われたかについては、各年度評価をもとに中期目標期間終了後に作成される中期目標期間実績評価にて評価されること踏まえて、当該評価を成果目標として設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度		
		独立行政法人通則法に基づく主務大臣による第5期中期目標期間実績評価のうち、施設・設備に関するものについて、標準評価以上の評価を受ける。	文部科学大臣決定に基づく評価基準(大項目におけるB評価以上の割合) 中期目標の期間(令和5年度～令和9年度)	成果実績	%	－	－	100	－		
				目標値	%	－	－	100	100		
				達成度	%	－	－	100	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		独立行政法人日本芸術文化振興会の第5期中期目標期間における業務の実績に関する評価(文部科学大臣)									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



※【F】には、当該年度施設整備費補助金の執行分のほか、運営費交付金からの執行を含

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	施設・設備の整備に係る工事費、事務費(内訳は、B～F参照)	858	事業費	施設・設備の整備に係る事務費	42
計		858	計		42
C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	施設・設備の整備に係る工事費、事務費	36	事業費	施設・設備の整備に係る工事費、事務費	59
計		36	計		59
E.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	施設・設備の整備に係る工事費、事務費	58	事業費	施設・設備の整備に係る工事費、事務費	226
計		58	計		226

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人日本芸術文化 振興会	7010005006877	施設・設備の整備に係る工事	858	補助金等交付	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	PwCアドバイザリー合同会社	7010001067262	国立劇場再整備等事業に係るアドバイザリー業務(令和4年度)	42	随意契約(その他)	-	-	
2	香山・山下PMC設計共同体	-	国立劇場再整備等事業に係る技術アドバイザリー業務(令和4年度)	38	随意契約(その他)	-	-	
3	株式会社清和ビジネス	8010001020600	仮移転先選定支援業務	0.5	随意契約(少額)	-	-	
4	株式会社清和ビジネス	8010001020600	仮移転先選定支援業務	0.5	随意契約(少額)	-	-	
5	株式会社ムサシ	6010001058667	国立能楽堂既存建物図面データ化業務	0.2	随意契約(少額)	-	-	

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ホーチキ株式会社	3010701008973	国立能楽堂自動火災報知設備等改修工事	36	一般競争契約 (最低価格)	2	99.4%	－
2	ホーチキ株式会社	3010701008973	国立能楽堂消防用設備改修工事	0.9	随意契約(少額)	－	－	－
3	門倉テクノ株式会社	9070001004654	国立能楽堂直流電源設備等改修工事	25	一般競争契約 (最低価格)	2	92%	－
4	株式会社クマヒラ	1010001108872	国立能楽堂録画監視設備改修工事	9	一般競争契約 (最低価格)	2	75.2%	－
5	東光電気工事株式会社	1010001024087	国立能楽堂誘導灯等改修工事	7	一般競争契約 (最低価格)	2	73.3%	－
6	株式会社総合設備計画	7011501007229	国立能楽堂防災関連設備改修設計業務	2	一般競争契約 (最低価格)	4	－	－

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・二者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ヤマハサウンドシステム株式会社	3010001027922	国立文楽劇場舞台運営監視装置(設備整備)	59	一般競争契約 (最低価格)	1	-	-
2	三精テクノロジー株式会社	3120901006634	国立文楽劇場舞台運営監視装置(警告表示灯設備)	4	随意契約(その他)	-	94.6%	-
3	株式会社NHKテクノロジーズ	9011001003973	国立文楽劇場舞台運営監視装置(システム設計プランの作成)	0.5	随意契約(少額)	-	-	-

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社オカノ	4360001000637	国立劇場おきなわ冷却塔更新工事	58	一般競争契約 (最低価格)	7	78.2%	—

F

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱重工機械システム株式会社	2140001013316	新国立劇場(オペラ劇場)舞台機構設備整備工事	226	随意契約(その他)	-	100%	-
2	森平舞台機構株式会社	5010501014014	新国立劇場(中劇場)舞台機構設備整備工事	149	随意契約(その他)	-	100%	-
3	ヤマハサウンドシステム株式会社	3010001027922	新国立劇場(オペラ劇場)音響調整卓更新工事	80	随意契約(その他)	-	100%	-
4	東芝ライテック株式会社	5021001044112	新国立劇場(オペラ劇場)舞台照明操作卓整備工事	50	随意契約(その他)	-	99.4%	-
5	東芝ライテック株式会社	5021001044112	新国立劇場(オペラ劇場、中劇場)舞台照明設備(2kwプロファイルスポット)部品交換工事	48	随意契約(不 落・不調)	1	95.7%	-
6	カヤバCS株式会社	7190001026242	新国立劇場(小劇場)舞台機構設備整備工事	30	随意契約(その他)	-	100%	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	